

SEKONIC

C-800 スペクトロメーター用 「C-800 ユーティリティ」 ソフトウェアガイド

お客様へ

この度は弊社製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
このソフトウェアガイドと本体使用説明書、および保証書をよくお読みのうえ、
正しく安全にお使いください。

重要

お客様へ：ご使用前に必ずお読みください。

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
「C-800 ユーティリティ」のご使用を開始される前に下記の使用条件を充分にお読みください。

お客様と株式会社セコニック（以下弊社といいます）は、本契約書とともに提供する本ソフトウェアの使用に関し、以下のとおりの契約を締結します。

ソフトウェア使用許諾契約書

このソフトウェア（以下、本ソフトウェアといいます）のインストールもしくは使用を開始される前に、このソフトウェア使用許諾契約書（以下、本契約といいます）をよくお読みください。お客様が本ソフトウェアのインストールまたは使用を開始された場合、本契約に同意されたものとみなされます。本契約に同意いただけない場合は、本ソフトウェアのインストール、使用のいずれも行うことはできません。

1. 定義

本ライセンス条項は本ソフトウェアに関連する下記 株式会社セコニック（以下、セコニックといいます）製品にも適用されるものとします。

- (a) 更新プログラム
- (b) 追加ソフトウェア
- (c) 関連文書
- (d) ソフトウェアガイド

ただし、これらの製品に別途ライセンス条項が付属している場合は、当該ライセンス条項が適用されるものとします。

2. 著作権及びその他の知的財産権

本契約は使用許諾契約であって、売買契約ではありません。セコニックは、本ソフトウェアにかかる著作権及びその他の知的財産権を自ら所有するか、または当該権利の所有者（以下、セコニックのライセンサーといいます）からその使用権の許諾を受けています。本ソフトウェア及びその複製物にかかるいかなる権利もセコニックまたはセコニックのライセンサーによって所有されています。本契約は、セコニック又はセコニックのライセンサーからお客様に対して、本ソフトウェアにかかるいかなる著作権及びその他の知的財産権を譲渡するものではありません。本ソフトウェアは、著作権法及び国際条約により保護されています。

3. 使用許諾

セコニックは、お客様に対して、非独占的かつ限定的な本ソフトウェアの使用権を許諾いたします。当該使用権に基づいてお客様は以下を行うことができます。

- (i) 本ソフトウェアを、お客様の管理下にあるコンピューターにインストールし、使用すること。但し、本ソフトウェアに対応する製品と接続されているコンピューターに限ります。
- (ii) 上記コンピューターのユーザーに本ソフトウェアを使用させること。但し、かかるユーザーに本契約の定めを遵守させることを条件とします。
- (iii) お客様の日常業務又は個人的利用のためにのみ本ソフトウェアを使用すること。
- (iv) バックアップの目的に限り、本ソフトウェアの複製物を1部作成すること。
- (v) 本契約のコピー及び全ての関連書類と一緒に本ソフトウェアを第三者に譲渡すること。ただしこの場合には、お客様は、譲渡に当たって、①かかる第三者に本契約の条件に同意させること、及び、②お客様が所有する本ソフトウェアの複製物を全てかかる第三者に譲渡、またはお客様の責任で破壊するかのいずれかを行っていただくことを条件とします。かかる譲渡によって、セコニックからのお客様への使用許諾は終了します。

4. 制限

- (1) お客様はセコニックの書面による事前同意を得ることなく、以下の行為を行うことはできません。
 - (i) 本契約で許諾されている範囲を超えて、本ソフトウェア及びその複製物を使用、複製、改変、結合又は譲渡すること
 - (ii) リバースエンジニアリング、逆アSEMBル、逆コンパイルまたはその他の方法で本ソフトウェアを解析すること
 - (iii) 本ソフトウェア及びその複製物を再使用許諾、レンタル、リースまたは頒布すること
 - (iv) 本ソフトウェアに付けられている商標、ロゴ、著作権表示、シンボル及びラベルを除去すること、使用すること又は変更すること
- (2) お客様は、いかなる国の適用可能な輸出管理法規や規則に違反して、本ソフトウェアを輸出しないことに同意するものとします。

5. 保証の否認・免責

- (1) 本ソフトウェアがデジタルデータを保存する有体の記憶媒体（以下、記憶媒体といいます）にて供給された場合、セコニックはお客様に対し、かかる供給の日から 90 日間、記憶媒体に瑕疵のないことを保証いたします。本ソフトウェアは現状のままにてお客様に提供されるものであり、この記憶媒体に対する保証を除いて、セコニック、その関連会社、及びセコニックのライセンサーは、本ソフトウェアに関し明示または黙示を問わず、いかなる保証（商品性、特定の目的に対する適合性、第三者の権利を侵害しない旨の保証を含みますがそれらに限定されません。）もいたしません。
- (2) 本ソフトウェアのインストールまたは使用、不使用または使用不能に関連してお客様に発生する一切の損害（事業利益の損失、情報の損失を含みますがそれらに限定されません。）、お客様の逸失利益その他の派生的または付随的損害、及び第三者からお客様になされた損害賠償請求に基づく損害について、セコニック、その関連会社またはセコニックのライセンサーは、法律で許される最大限の範囲において、一切責任を負担いたしません。たとえセコニック、その関連会社またはセコニックのライセンサーがかかる損害を予測できた場合、また事前にその可能性について知らされていた場合であっても同様とします。

6. 契約の終了

お客様はいつでも、本ソフトウェアとその複製物の全てを廃棄することにより本使用許諾を終了させることができます。また、お客様が本契約の条件に反したときには、本契約はただちに終了します。お客様は、本契約の終了とともに、ただちに本ソフトウェアとその複製物の全てを廃棄いただく必要ありません。

7. 準拠法

本契約は、日本国法に準拠するものとします。

8. 分離可能性

本契約の一部が裁判所等によって無効であると決定された場合でも、本契約のその他の部分は当該判断に何ら影響を受けることなく完全に有効に存続するものとします。

JT109761-G_ja-01

はじめに

本書は「C-800 ユーティリティ」のソフトウェアガイドです。

表示される画面やメニューが本書と異なる場合がありますがご了承ください。その場合は現品を優先します。本書はWindows版の画面で主に説明しています。

本書はパーソナルコンピュータ（以下パソコンといいます）とWindows、Macintoshの使用方法に関する基本的な知識をお持ちになっていることを前提として書かれています。





パソコンとWindows、Macintoshの使用方法については、それぞれのパソコンに付属している説明書をご覧ください。

商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Windows の正式名称は、Microsoft[®] Windows[®] Operating System です。
- Macintosh、macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- その他の社名、商品名などは、日本及び海外における各社の商標または登録商標です。

正しく安全にお使いいただくために

ご使用になる前に必ずこの「正しく安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使いください。

 注意	<p>このマークは、製品を正しくお使いいただけなかった場合、製品の使用者等が軽傷、または中程度の傷害を負う可能性がある状況、または物的損害が予想される危険状況を示す注意マークです。</p>
 ご注意	<p>操作をする上での注意や制限です。誤った操作をしないために、必ずお読みください。</p>
 ご参考	<p>操作の参考になることや、関連した機能などについての情報です。 お読みになることをお勧めします。</p>
	<p>参照ページを示しています。</p>

ご参考

Windows 版と Macintosh 版に対応しています。

Windows 版と Macintosh 版では、画面表示や表現が異なる場合があります。

目次

重要	i
正しく安全にお使いいただくために	vi
1. 主な機能	1
2. 対応 OS とインストール手順	2
2-1 対応 OS	2
2-2 インストール手順	3
2-2-1 インストール手順 (Windows 版)	3
2-2-2 インストール手順 (Macintosh 版)	4
2-3 アンインストール手順	5
2-3-1 アンインストール手順 (Windows 版)	5
2-3-2 アンインストール手順 (Macintosh 版)	6
3. 本体との接続と切り離し	8
3-1 本体との接続	8
3-2 本体の切り離し	11
4. 各画面の操作	12
4-1 メイン画面	12
4-1-1 メニュー (Windows 版)	14
4-1-2 メニュー (Macintosh 版)	15
4-1-3 バージョン情報 (Windows 版)	16
4-1-4 バージョン情報 (Macintosh 版)	16
4-2 メモリー管理	17
4-2-1 メモリーのプレビュー	19
メニュー (Windows 版)	21
メニュー (Macintosh 版)	21
①プレビュー・スペクトル	22
②プレビュー・CRI (演色評価)	22
③プレビュー・ホワイトバランス	23
④プレビュー・TM-30	23
⑤プレビュー・テキスト	24

4-2-2	メモリーの保存	26
4-2-3	メモリーの削除	28
4-2-4	メモリーのバックアップ	29
4-2-5	バックアップデータの転送	30
4-3	本体設定	33
4-3-1	本体設定画面	35
4-4	本体情報	41
4-5	画面キャプチャ	42
4-6	アップデート	44
4-6-1	プロキシ設定	48
5.	付録	50
5-1	メモリーデータ 保存形式	50

1. 主な機能

本ソフトウェアは「C-800 スペクトロメーター」(以下、本体といいます)をサポートするため、以下のような機能を有します。

1. 本体が測定した結果を数値やグラフで表示、およびファイルを保存
2. パソコンに保存した測定データを本体へ転送
3. 本体の設定を編集
4. スペクトロメーターの画面をキャプチャーし、画像としてファイルに保存。
5. 本体ファームウェア (以下、「F/W」と略称します)、使用説明書、及び本ソフトウェアのアップデート

本ソフトウェアが対応する機種は以下の通りです。

- C-800

2. 対応 OS とインストール手順

2-1 対応 OS

表 1 対応 OS

ソフトウェア	対応 OS	備考
Windows	Windows10 Windows11	各 OS 共に 32bit 版、64bit 版対応
Macintosh	macOS 10.15 macOS 11 macOS 12 macOS 13	各 OS 共に 64bit 版対応

2-2 インストール手順

2-2-1 インストール手順 (Windows 版)

ユーティリティは弊社製品ホームページのダウンロードサイトからダウンロードした後、パソコンにインストールしてください。

URL : www.sekonic.co.jp/product/meter/download/download.html

上記ダウンロードサイトよりダウンロードしたフォルダ内の AutoRun.exe をダブルクリックします。



図 1 Auto Run

ご利用になる機種、言語を選択の上、インストールしようとする対象（「USBドライバー」、「使用説明書」、「ユーティリティ」）をクリックします。

各インストーラが起動したら、インストーラの指示に従って「次へ」ボタンをクリックし、インストール手順を進めてください。

2-2-2 インストール手順 (Macintosh 版)

ユーティリティは弊社製品ホームページのダウンロードサイトからダウンロードした後、パソコンにインストールしてください。

URL : www.sekonic.co.jp/product/meter/download/download.html

上記ダウンロードサイトよりダウンロードしたフォルダ内の Utility をダブルクリックします。

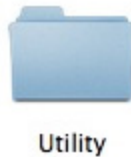


図 2 Macintosh 版インストーラ・フォルダ

フォルダ内の「SetupC800Utility.pkg」アイコンをダブルクリックします。

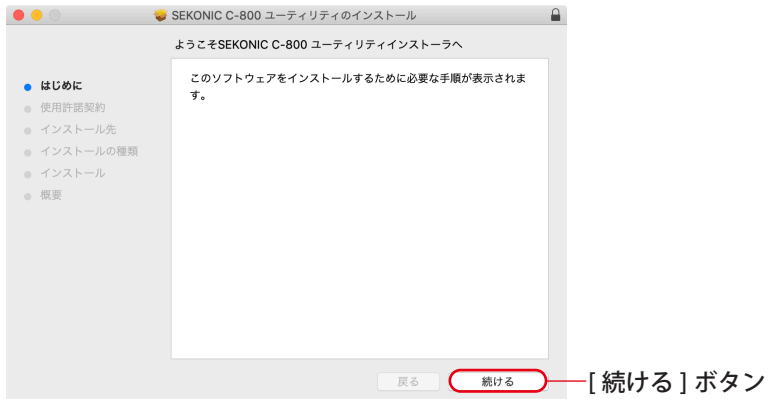


図 3 Macintosh 版インストーラ画面

2-3 アンインストール手順

2-3-1 アンインストール手順 (Windows 版)

コントロールパネルを開き、プログラム項目の「プログラムのアンインストール」をクリックします。

アンインストールしようとする対象を選び、「アンインストール」をクリックします。

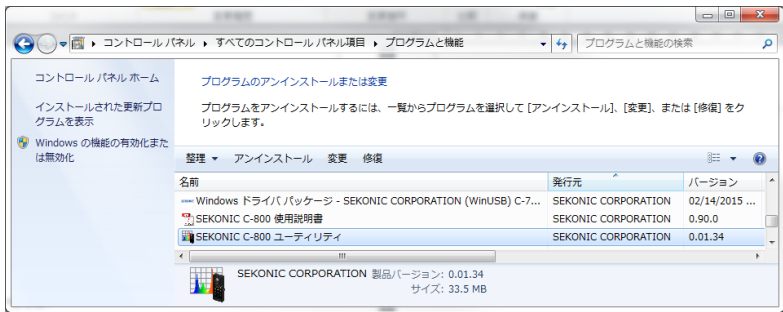
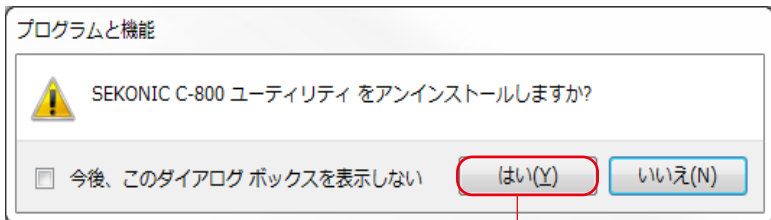


図4 プログラムのアンインストール

確認画面上の「はい」ボタンをクリックすると、アンインストールが開始され、その後アンインストールが完了します。



[はい] ボタン

図5 プログラムと機能

2-3-2 アンインストール手順 (Macintosh 版)

「アプリケーション」フォルダにある「SEKONIC」フォルダを開きます。その中にある「C800」を開き、さらに「Uninstaller」を開き、「UninstallC800Utility」をダブルクリックします。

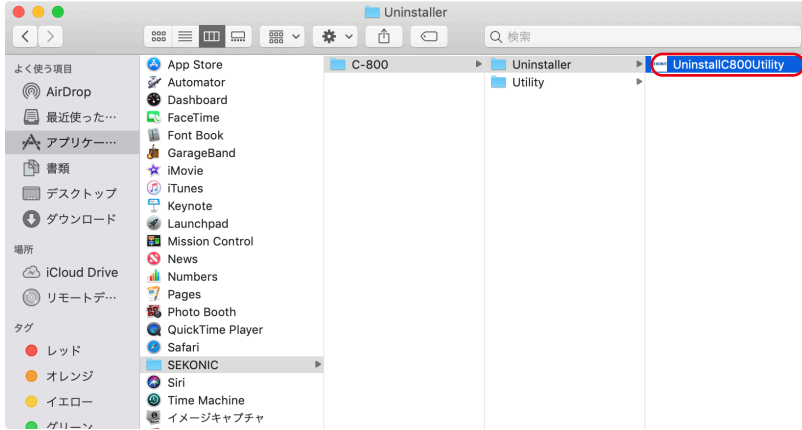


図 6 Macintosh 版アプリケーションフォルダ



図 7 UninstallC800Utility アイコン

アンインストールしたい項目の先頭にあるチェックボックスをチェック (☑) し、「アンインストール」ボタンをクリックしてください。

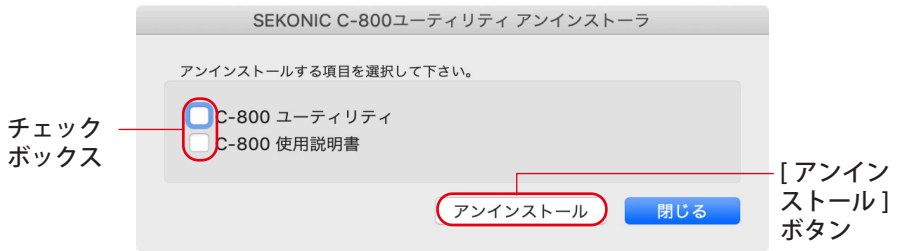


図 8 Macintosh 版アンインストーラ 画面

全ての項目をアンインストールして「UninstallC800Utility」が不要になった後、「アプリケーション」フォルダにある「SEKONIC」フォルダを開き、「C800」フォルダを選択し、ドラッグ&ドロップで「ごみ箱」に捨てます。

3. 本体との接続と切り離し

3-1 本体との接続

⚠️ ご注意

- 本ソフトウェアをご使用になる場合、USB ケーブルを事前にご用意ください。
- 本製品に USB ケーブルは同梱されていません。
- USB ケーブルは、USB(mini-B) オスのものをご使用ください。

1. USB ケーブルとパソコンを接続します。
2. 本体の電源が切れていることを確認します。
3. USB ケーブルを本体に接続します。
4. 本体の電源を入れます。
5. 本ソフトウェアを立ち上げます。

本体との接続が完了すると、図 9 の画面を表示します。



図 9 接続状態 (アイドル)

ご注意

- 「3-1 本体との接続」に従わない場合、通信エラーが発生することがあります。
- 本ソフトウェアが動作している時、本体の電源が入ったままの状態ですべてのUSBケーブルをはずさないでください。USBケーブルをはずした場合、再び接続しても正常に動作しなくなる場合があります。

USBケーブルが正しく接続されていない、または本体の電源が入っていない場合、図10の画面を表示します。

本体およびUSBケーブルの接続を確認してください。

ご注意

- 本ユーティリティはC-800のみに対応しております。C-700シリーズおよびC-7000を接続した場合、本ユーティリティでは認識されずに「未接続」となります。

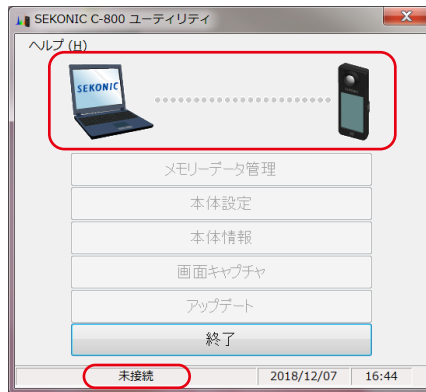


図 10 未接続状態

本体は接続しているが、本体が動作中（測定中やダーク補正中）の場合、図 11 の画面が出ます。その場合、本体の測定やダーク補正が終わるのを待ってから、本ソフトウェアの操作を行ってください。

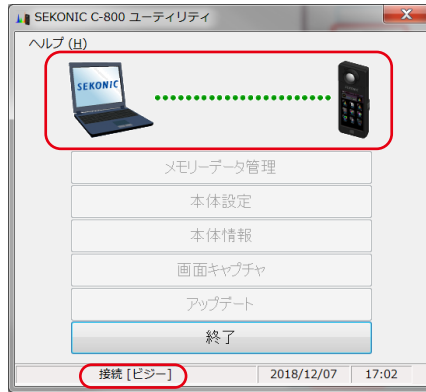


図 11 接続状態 (ビジー)

本体は接続しているが、本体にエラーがある場合、図 12 の画面が出ることがあります。一度、本ソフトウェアを終了し、「3-1 本体との接続」に従い、USB の接続をやり直して、本ソフトウェアを再び立ち上げてください。(➡ P8)

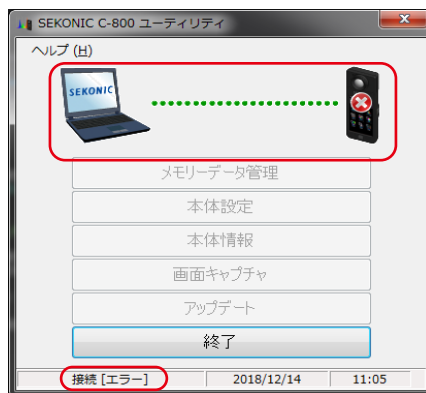


図 12 接続状態 (エラー)

3-2 本体の切り離し

1. 本ソフトウェアを終了します。
2. 本体の電源を切ります。
3. 本体に接続されている USB ケーブルをはずします。
4. パソコンに接続されている USB ケーブルをはずします。



- 使用後は、本体の USB 接続端子カバーをきちんと閉めてください。

4. 各画面の操作

4-1 メイン画面

「3-1 本体との接続」に従って本ソフトウェアを立ち上げると、メイン画面が表示されます。

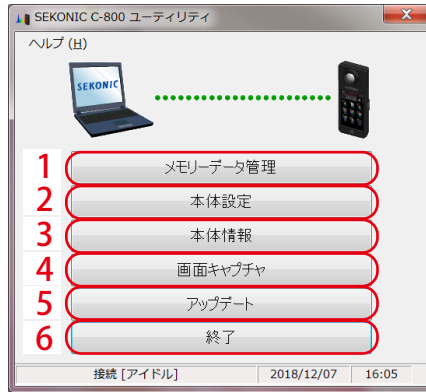


図 13 メイン画面 (Windows 版)



図 14 メイン画面 (Macintosh 版)

表 2 メイン画面

No.	名称	説明
1	メモリーデータ管理	「4-2 メモリー管理」(⇒ P17)を表示します。
2	本体設定	「4-3 本体設定」(⇒ P33)を表示します。
3	本体情報	「4-4 本体情報」(⇒ P41)を表示します。
4	画面キャプチャ	「4-5 画面キャプチャ」(⇒ P42)を表示します。
5	アップデート	「4-6 アップデート」(⇒ P44)を表示します。
6	終了	本ソフトウェアを終了します。


ご注意

- 「メモリー管理」、「本体設定」、「本体情報」、「アップデート」の画面を表示中は、C-800 本体の操作はできません。本体の操作を USB バスパワーで行いたい場合は、各画面を閉じてメイン画面に戻るか、ユーティリティを終了して操作を行なってください。

4-1-1 メニュー (Windows 版)

メニュー項目としてヘルプ内に「ソフトウェアガイド (S)」と「バージョン情報 (A)」があります。



図 15 メニュー (Windows 版)

表 3 メイン画面

No.	名称	説明
1	ソフトウェアガイド	本ソフトウェアのソフトウェアガイド(本書)を表示します。
2	バージョン情報	「4-1-3 バージョン情報 (Windows 版)」(➡ P16)を表示します。

⚠️ ご注意

- ソフトウェアガイドを表示するためには、Adobe Acrobat Reader など PDF ファイルを表示できるアプリケーションがパソコンにインストールされている必要があります。

4-1-2 メニュー (Macintosh 版)

メニュー項目として C-800 ユーティリティ内に「バージョン情報」があり、ヘルプ内に「ソフトウェアガイド」があります。

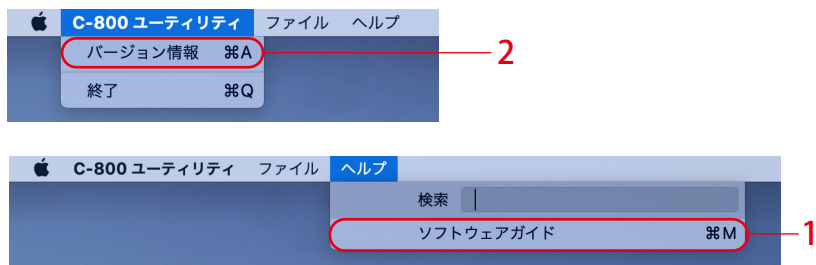


図 16 メニュー (Macintosh 版)

表 4 メイン画面

No.	名称	説明
1	ソフトウェアガイド	本ソフトウェアのソフトウェアガイド(本書)を表示します。
2	バージョン情報	「4-1-4 バージョン情報 (Macintosh 版)」(⇒ P16)を表示します。

⚠️ ご注意

- ソフトウェアガイドを表示するためには、Adobe Acrobat Reader など PDF ファイルを表示できるアプリケーションがパソコンにインストールされている必要があります。

4-1-3 バージョン情報 (Windows 版)

本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。
下記の図 17 の内容は初期バージョンのものです。最新版とは異なる場合があります。

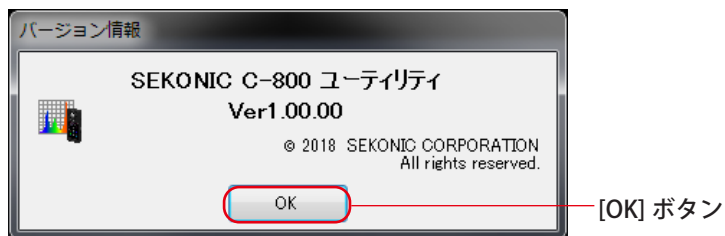


図 17 バージョン情報画面 (Windows 版)

表示確認後は、「OK」ボタンをクリックしてください。メイン画面へ戻ります。

4-1-4 バージョン情報 (Macintosh 版)

本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。
下記の図 18 の内容は初期バージョンのものです。最新版とは異なる場合があります。

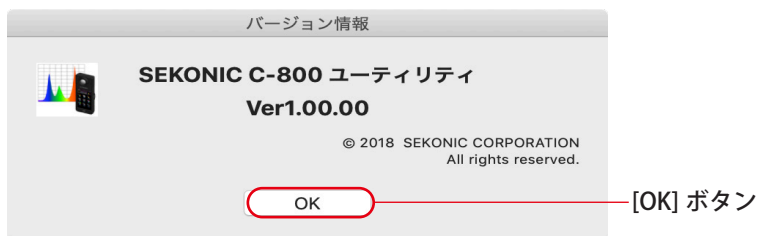


図 18 バージョン情報画面 (Macintosh 版)

表示確認後は、「OK」ボタンをクリックしてください。メイン画面へ戻ります。

4-2 メモリー管理

メモリー管理は、本体に保持されている測定データをファイル保存、表示（プレビュー）、削除することができます。ファイル保存を行う場合、CSV 形式だけではなく各種グラフを画像ファイルとして保存する事も可能です。

また、メモリーバックアップ機能により必要なメモリーデータをパソコンへバックアップし、バックアップしたメモリーデータを本体に転送することができます。

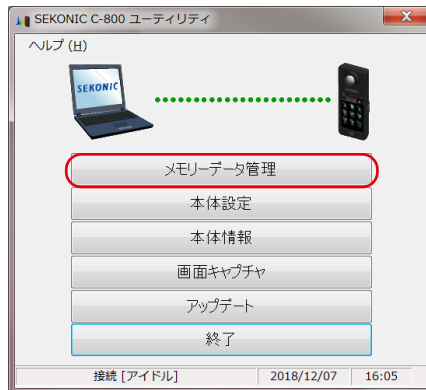


図 19 メイン画面 (Windows 版)



図 20 メモリー管理画面

メモリーの選択

- (a) 「メモリータイトル」のリストから必要なメモリータイトルを選択します。
- (b) 「メモリーデータ」のリストにメモリータイトルに紐付いているメモリーデータが全て表示されます。
- (d) メモリーデータの「一括選択・一括解除」
「一括選択」ボタンをクリックすると、「メモリーデータ」リスト内の全項目を選択します。
「一括解除」ボタンをクリックすると、「メモリーデータ」リスト内の全項目の選択を解除します。

4-2-1 メモリーのプレビュー

選択した本体内のメモリーデータを表示します。
プレビュー形式は複数あり、タブで切り替えることができます。
表示しているグラフを個別にファイルに保存したり、クリップボードにコピーする事も可能です。

表 5 対応グラフ

項目	プレビュー可能なグラフ
メモリー管理	スペクトル
	CRI (演色性)
	ホワイトバランス
	TM-30

「メモリーデータ」リスト内の項目を1つ選択して、「プレビュー」ボタンをクリックすると、選択しているメモリーデータの内容を表示します。リスト内の項目を複数選択している場合は「プレビュー」ボタンはクリックできません。

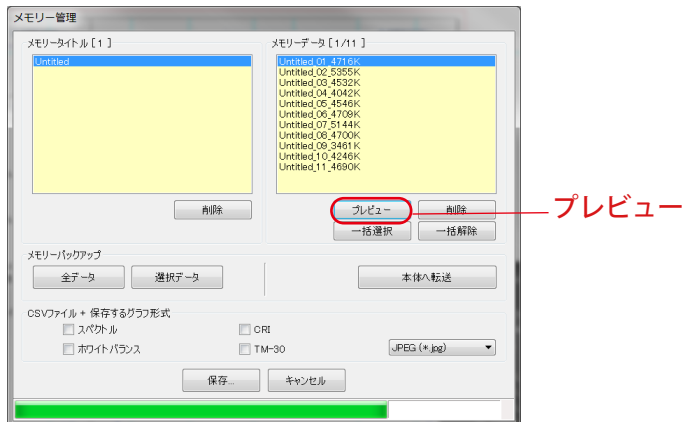


図 21 メモリー管理画面

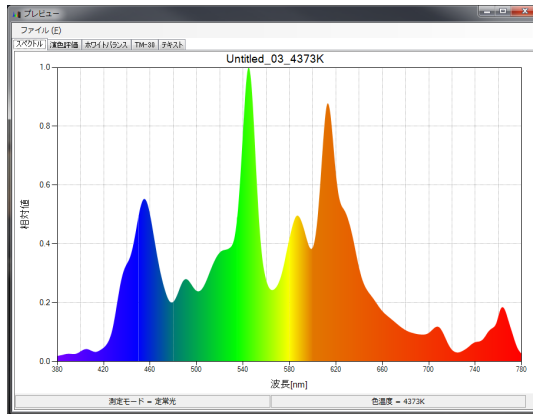


図 22 メモリー管理／プレビュー画面

 ご参考

「スペクトル比較」、「CRI 比較」、「SSI」、「TLCI/TLMF」、「多灯比較」画面表示は、プレビュー画面に対応できません。

「4-5 画面キャプチャ」(⇒ P42) をご利用ください。

メニュー（Windows 版）

メニューは各プレビュー形式ごとに存在し、個別にグラフを保存することができます。

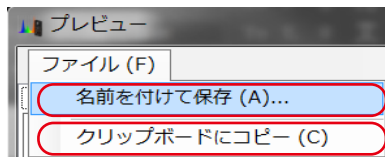


図 23 プレビュー / メニュー画面

メニュー（Macintosh 版）

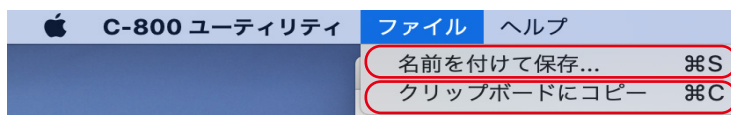


図 24 プレビュー / メニュー画面

表 6 プレビューメニュー

項目	名称	説明
ファイル	名前をつけて保存	グラフのイメージを画像として保存することができます。 保存形式：JPEG(.jpg)、BMP(.bmp)、PNG(.png)を選択することが可能です。
	クリップボードにコピー	グラフのイメージをクリップボードにコピーします。

① プレビュー・スペクトル

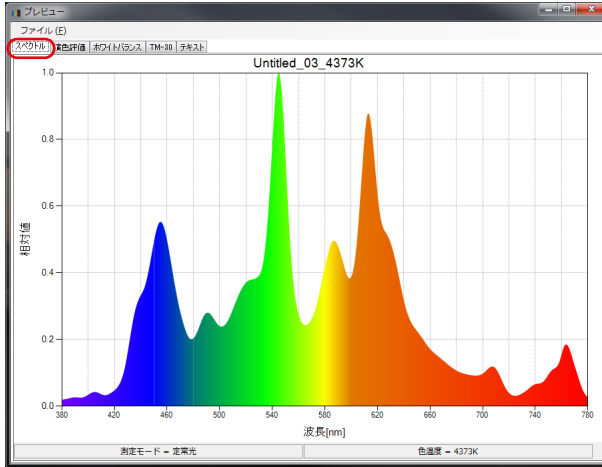


図 25 スペクトル画面

② プレビュー・CRI (演色評価)

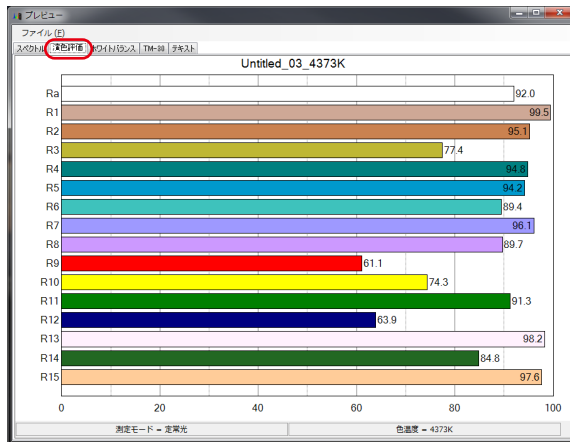


図 26 演色評価画面

③ プレビュー・ホワイトバランス

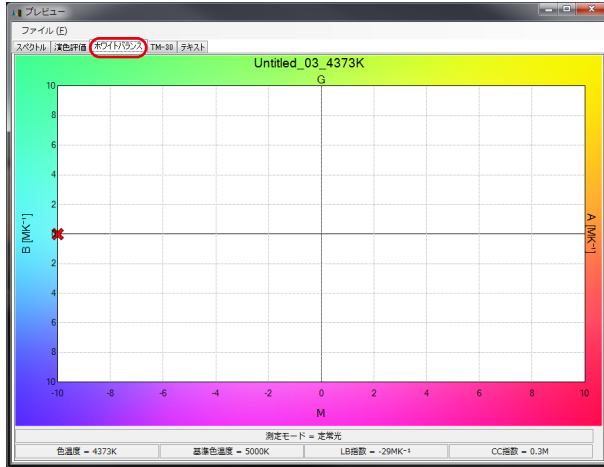


図 27 ホワイトバランス画面

④ プレビュー・TM-30

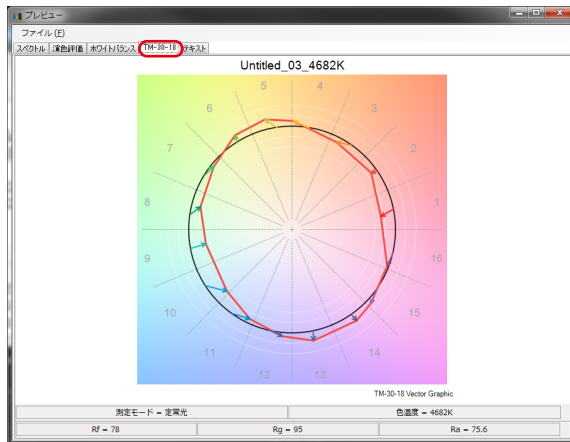


図 28 TM-30 画面

⑤ プレビュー・テキスト

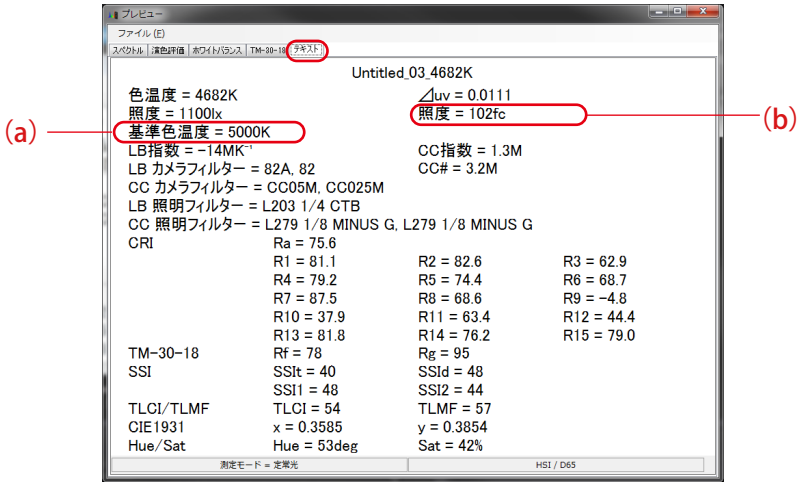


図 29 テキスト画面

ご注意

- 照度 (lx)/ 露光量 (lx・s) と照度 (fc)/ 露光量 (fc・s) は、本体側の設定「照度単位」と「測定モード」によって表示内容が変わります。メモリーデータファイル (CSV 形式) 内の対応する項目も同様に変わります。

表 7 照度 (露光量) の表示内容

		照度単位の設定					
		lx (lx · s)		fc (fc · s)		lx (lx · s) + fc (fc · s)	
プレビュー・テキスト画面		(a)	(b)	(a)	(b)	(a)	(b)
CSV 形式フィールド No.		8	9	8	9	8	9
測定モード	定常光	照度 [lx]	(空白)	照度 [fc]	(空白)	照度 [lx]	照度 [fc]
	定常光以外	露光量 [lx · s]	(空白)	露光量 [fc · s]	(空白)	露光量 [lx · s]	露光量 [fc · s]


ご注意

- 項目「照度 [fc]」および「露光量 [fc · s]」は、本体が各国の法規制によって "fc (fc · s)" を使わないモデル {JT80} の場合、表示しません。

4-2-2 メモリーの保存

選択した本体内のメモリーを PC に保存する事ができます。

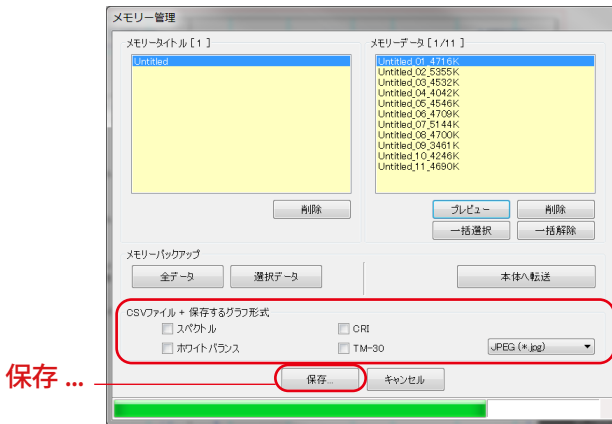


図 30 メモリー管理画面

メモリーデータの「保存 ...」

「メモリーデータ」リスト内の項目を選択（複数可）して、「保存」ボタンをクリックすると、選択したメモリーデータをファイルに保存します。この時、同じ名前のファイルが既に存在する場合は上書きします。

メモリーデータは、CSV形式にて保存します。

図 30 のチェックボックスにチェック (☑) が付いている場合は、該当するグラフの画像を保存します。この時の保存ファイル名は「表 8 メモリーデータ保存ファイル名」の通りとなります。

(CSV形式のデータフィールドについては「5. 付録」(⇒ P50)を参照してください。)

表 8 メモリーデータ保存ファイル名

保存項目	保存形式	保存時のファイル名 (※ 2)
メモリーデータ	テキスト形式 (CSV 形式) (※ 1)	メモリーデータ名称.csv
スペクトルグラフ	イメージファイル (Jpeg 形式、 Bmp 形式、 Png 形式より選択)	メモリーデータ名称 _SpectralDistribution.***
CRI (演色性) グラフ		メモリーデータ名称 _ColorRendering.***
ホワイトバランス		メモリーデータ名称 _WhiteBalance.***
TM-30		メモリーデータ名称 _TM30.***

※ 1 CSV 形式の文字コードは「UFT-8 BOM 付き」です。

※ 2 メモリーデータ名称とは「メモリーデータ」リスト内に表示されている名称を指します。

イメージファイルの拡張子 (***) は、それぞれのイメージ形式の拡張子 (jpg、bmp、png) を指します。

4-2-3 メモリーの削除

選択した本体内のメモリーを削除する事ができます。

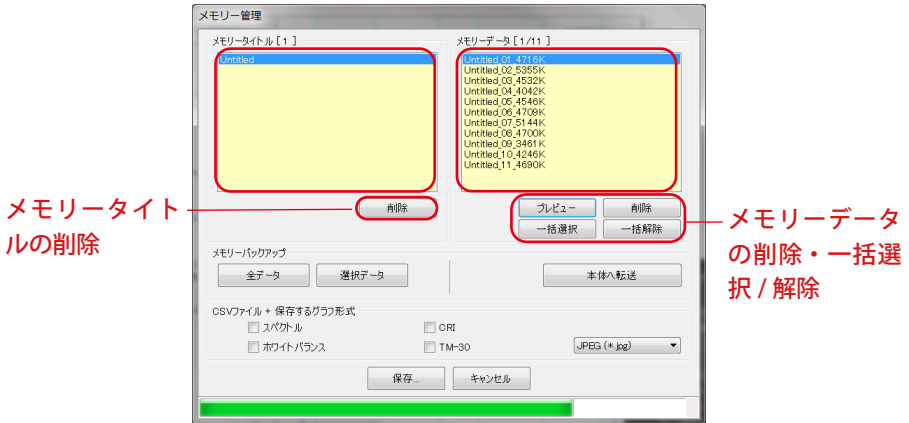


図 31 メモリー管理画面

メモリータイトルの「削除」

「メモリータイトル」リスト内の項目を1つ選択して、「削除」ボタンをクリックすると、選択しているメモリータイトルとタイトルに紐付けされているメモリーデータ全てを削除します。

メモリーデータの「削除」

「メモリーデータ」リスト内の項目を1つ選択して「削除」ボタンをクリックすると、選択しているメモリーデータを削除します。リスト内の項目を複数選択している場合は「削除」ボタンはクリックできません。

メモリーデータの「一括選択」

「一括選択」ボタンをクリックすると、「メモリーデータ」リスト内の全項目を選択します。

メモリーデータの「一括解除」

「一括解除」ボタンをクリックすると、「メモリーデータ」リスト内の全項目の選択を解除します。

4-2-4 メモリーのバックアップ

本体内のメモリーのバックアップを行う事ができます。

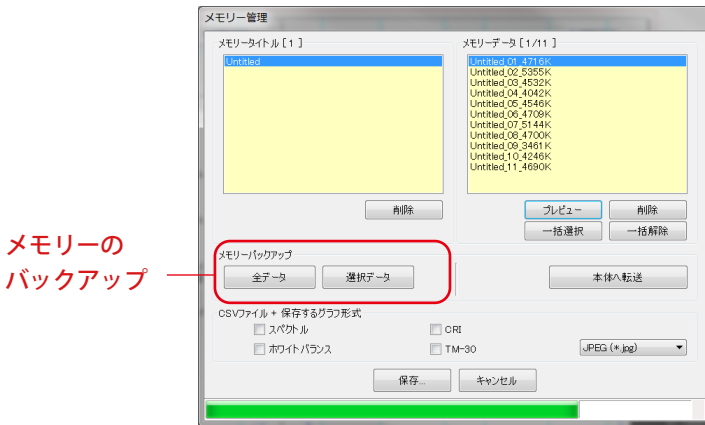


図 32 メモリー管理画面

「全データ」をメモリーバックアップ
 「全データ」ボタンをクリックすると、本体にメモリーされているすべてのメモリーデータをバックアップします。

「選択データ」をメモリーバックアップ
 「選択データ」ボタンをクリックすると、「メモリーデータ」リスト内の選択したデータをバックアップします。

⚠️ ご注意

- メモリーデータのバックアップを行う際、バックアップデータに名前を付けて保存することが可能ですが、各メモリーデータのタイトルおよびメモリー名を変更することはできません。
- バックアップデータの拡張子は .mem となります。
- バックアップデータは編集しないでください。メモリー転送が出来なくなる原因になります。

4-2-5 バックアップデータの転送

メモリー管理画面でバックアップしたメモリーデータを本体へ転送することができます。

ただし、本体内にすでにあるメモリーデータについては転送されません。

「本体へ転送」ボタンをクリックすると、バックアップしたメモリーデータを選択画面が開きます。本体へ転送したいメモリーデータを含むファイルを選択すると、本体へ転送画面が開きます。

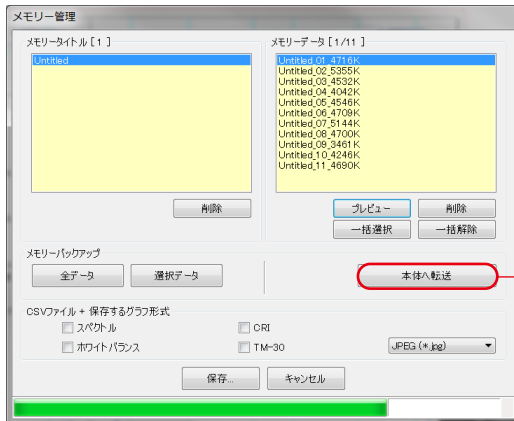


図 33 メモリー管理画面

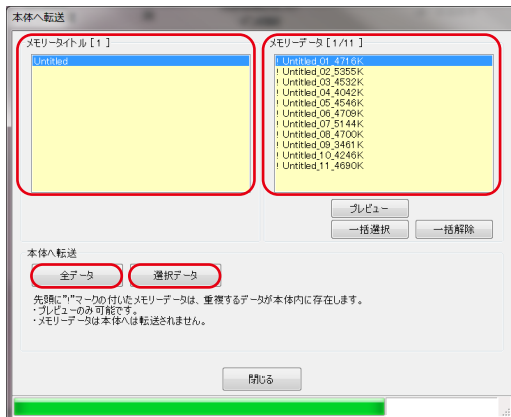


図 34 本体へ転送画面

バックアップしたメモリーデータを管理 (転送、表示) する場合

- ① バックアップメモリーデータの「プレビュー」
メモリー管理画面での本体内のメモリーデータのプレビューと同様に、バックアップしたメモリーデータのプレビューができます。
リスト内の複数の項目を選択している場合は「プレビュー」ボタンはクリックできません。
- ② メモリーデータの「一括選択」
「一括選択」ボタンをクリックすると、「メモリーデータ」リスト内の全項目を選択します。
- ③ メモリーデータの「一括解除」
「一括解除」ボタンをクリックすると、「メモリーデータ」リスト内の全項目の選択を解除します。
- ④ 「全データ」を本体へ転送
「全データ」ボタンをクリックすると、開いているバックアップメモリーデータ内のすべてのメモリーデータを本体へ転送します。
- ⑤ 「選択データ」を本体へ転送
「選択データ」ボタンをクリックすると、「メモリーデータ」リスト内の選択したデータを本体へ転送します。

本体内にあるメモリーデータと同じメモリーデータには、リスト内で先頭に「!」マークが付きます。

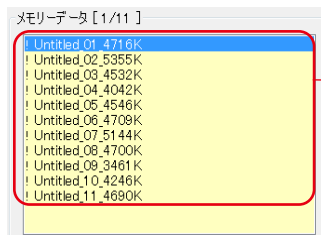


図 35 メモリーデータリスト



- 転送するメモリーデータと本体内のメモリーデータの総数が 99 を超える場合には転送を行いません。この場合は、本体内のメモリーデータをいくつか削除するか、転送するバックアップメモリーデータの数を減らしてから転送を行って下さい。
 - バックアップデータは編集しないでください。メモリー転送が出来なくなる原因になります。
-

4-3 本体設定

本体の測定に関する設定項目を表示します。

お客様が各設定項目を変更した後、「OK」ボタンをクリックすると、変更内容をまとめて本体に送り、メイン画面に戻ります。「キャンセル」ボタンをクリックした場合は何もせずにメイン画面に戻ります。(図 36)

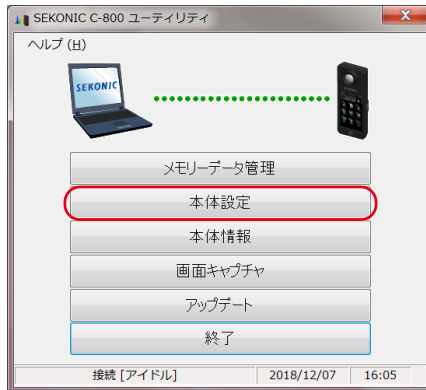


図 36 メイン画面 (Windows 版)

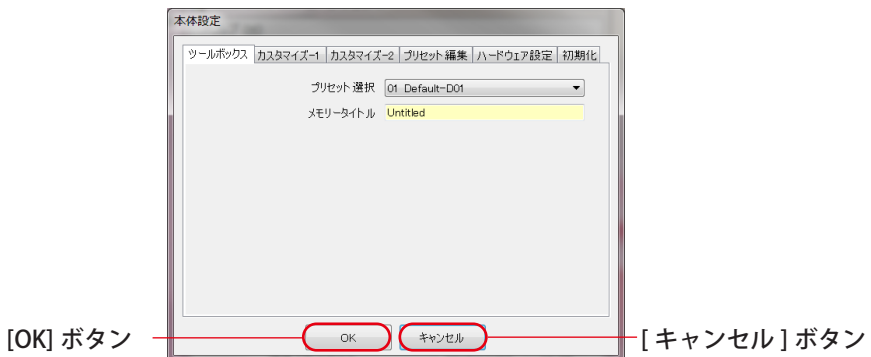


図 37 本体設定画面

表示する設定項目はの内容については、本体の使用説明書をご参照ください。

表9 本体設定画面 タブ名一覧

項目	No.	タブ名	ページ
本体設定	①	ツールボックス	⇒ P35
	②	カスタマイズ -1	⇒ P35
	③	カスタマイズ -2	⇒ P36
	④	プリセット編集	⇒ P36
	⑤	ハードウェア設定	⇒ P38
	⑥	初期化	⇒ P38


ご注意

- 本体への変更内容は、「OK」ボタンをクリックするまで適用されません。各種設定を変更する場合は、画面操作後、必ず「OK」ボタンをクリックして下さい。

4-3-1 本体設定画面

① ツールボックス

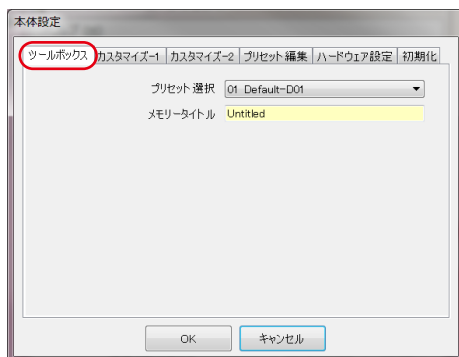


図 38 本体設定画面／ツールボックス

② カスタマイズ -1

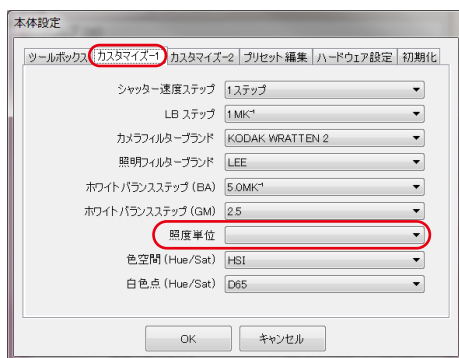


図 39 本体設定画面 / カスタマイズ -1


ご注意

- 設定項目「照度単位」は本体が各国の法規制によって「fc (fc・s)」を使わないモデル {JT80} の場合、表示しません。
なお、() 内はフラッシュ光の露光量を表す単位です。

③ カスタマイズ-2

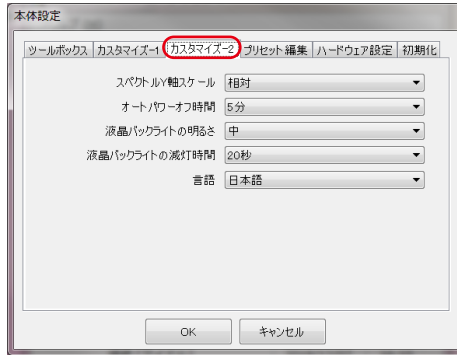


図 40 本体設定画面 / カスタマイズ-2

④ プリセット編集

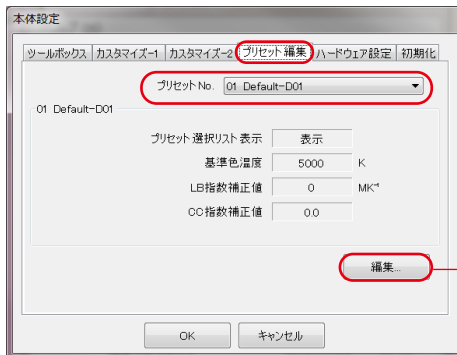


図 41 本体設定画面 / プリセット編集

<プリセット編集>

プリセットの設定内容を画面に表示します。

設定内容を編集する場合、「編集 ...」ボタンをクリックして「プリセット編集」ダイアログを開きます。

<プリセット編集ダイアログ>

選択されているプリセット No. の内容を編集します。各項目に直接入力するか、アップ/ダウンボタンで数字を選択してください。

ツールボックスの「プリセット選択リスト」に表示または非表示するには、このプリセット編集にて「プリセット選択リスト表示」項目を▼プルダウンメニューで「表示」または「非表示」にしておく必要があります (a) (b)。

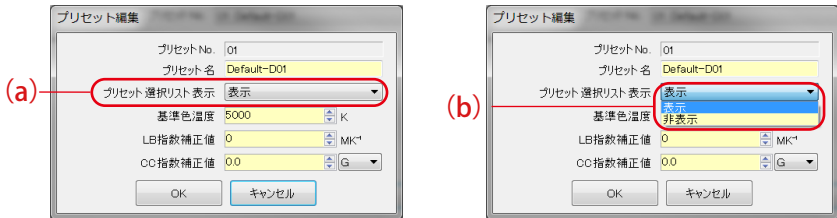


図 42 本体設定 / プリセット編集ダイアログ

「本体設定」の「ツールボックス」で現在選択されているプリセットは「プリセット選択リスト表示」項目がグレーアウトして「非表示」の選択ができないようになっています。「非表示」にしたい場合は、あらかじめ「ツールボックス」の「プリセット選択」から外してください。

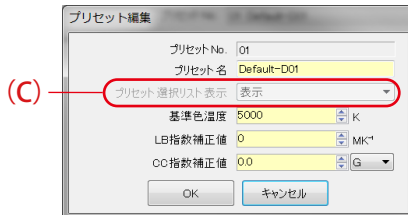


図 43 本体設定 / プリセット編集ダイアログ

⑤ ハードウェア設定

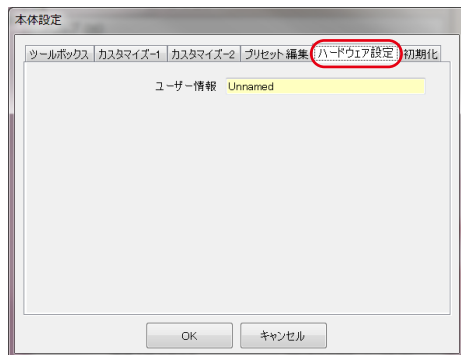


図 44 本体設定画面 / ハードウェア設定

⑥ 初期化

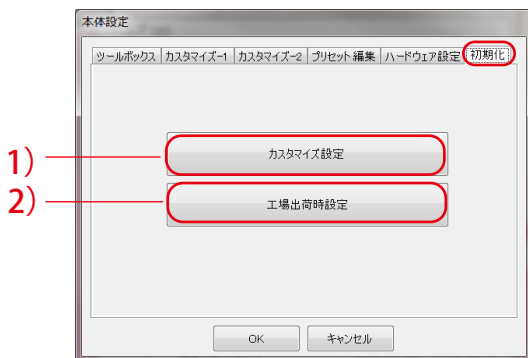


図 45 本体設定画面 / 初期化

1) 「カスタマイズ設定」 ボタンと 2) 「工場出荷時設定」 ボタンをクリックすると、各種設定項目を初期化することができます。

初期化する内容はそれぞれのボタンによって異なります。

表 10 設定画面 / 初期化

No.	名称	説明
1)	カスタマイズ設定	カスタマイズ設定に関連する項目を初期化します。
2)	工場出荷時設定	本体の全設定項目とメモリーデータが初期化され、工場出荷時の状態にします。

「カスタマイズ設定」

1. 「カスタマイズ設定」 ボタンをクリックします。
「確認」画面を表示します。
2. 「はい」 ボタンをクリックします。
本体設定画面の表示と本体の各設定項目の値を直ちに初期化します。

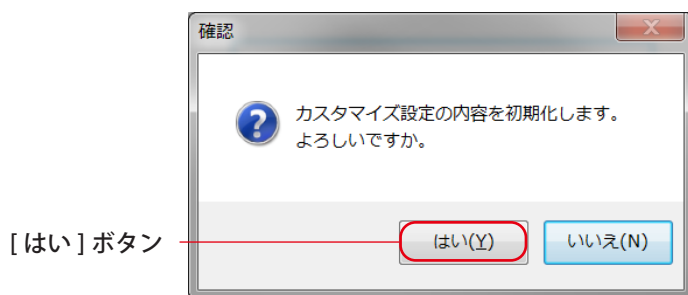


図 46 「カスタマイズ設定」の確認画面

表 11 本体設定 / 初期化

項目	初期化対象画面名と設定項目
本体設定	ツールボックス (プリセット選択)
	カスタマイズ-1
	カスタマイズ-2

「工場出荷時設定」

1. 「工場出荷時設定」 ボタンをクリックします。
「確認」画面を表示します。
2. 「はい」 ボタンをクリックします。
「最終確認」画面を表示します。
3. 「はい」 ボタンをクリックします。
本体設定画面の表示と本体の各設定項目の値を直ちに初期化します。

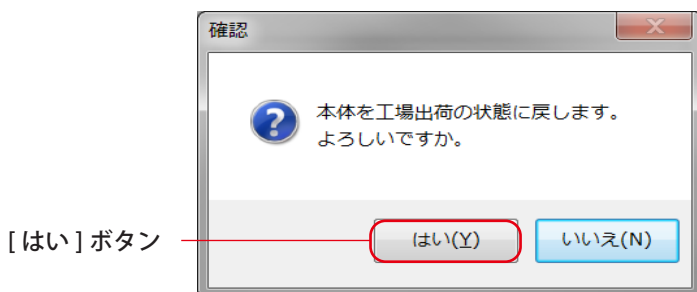


図 47 「工場出荷時設定」の確認画面

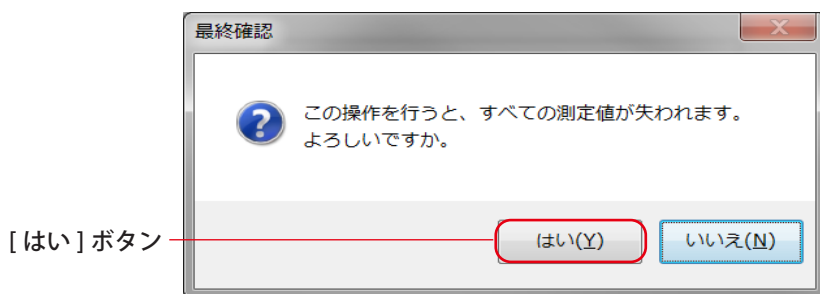


図 48 「工場出荷時設定」の確認画面

⚠️ ご注意

- 各確認画面で「はい」ボタンをクリックし初期化を行うと、本体設定画面の「キャンセル」ボタンをクリックしても、元の設定に戻すことができません。

4-4 本体情報

本体の機体に関する情報を表示します。本体の情報および使用状況により表示内容は変化します。

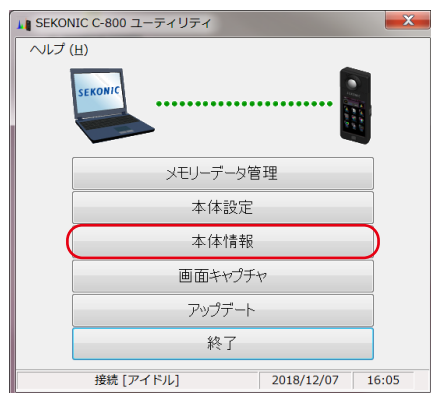


図 49 メイン画面 (Windows 版)

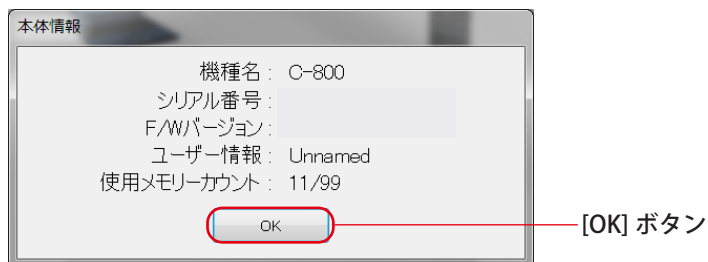


図 50 本体情報画面

表示確認後は、「OK」ボタンをクリックしてください。
ユーティリティ画面へ戻ります。

4-5 画面キャプチャ

本体が表示している画面をそのまま画像としてキャプチャを行い、クリップボードにコピー、またはファイルとして保存ができます。

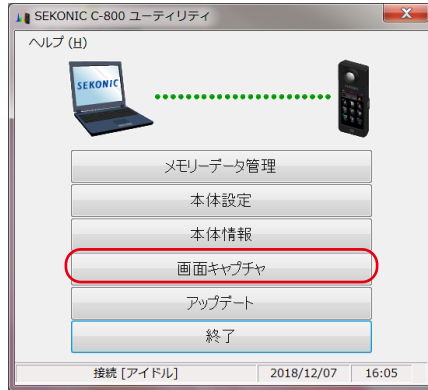


図 51 メイン画面 (Windows 版)

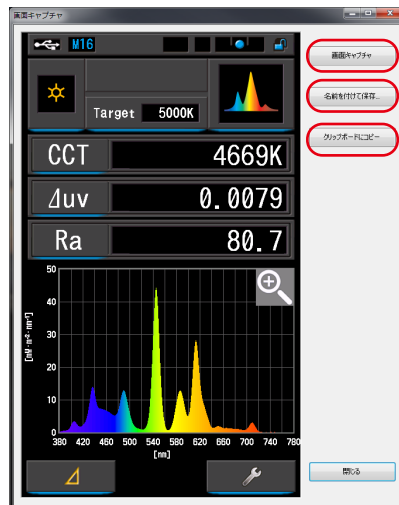


図 52 画面キャプチャ画面

表 12 画面キャプチャ

項目	ボタン名称	説明
画面キャプチャ	画面キャプチャ	今現在 C-800 本体に表示されている画面をキャプチャすることができます。
	名前を付けて保存	キャプチャした画面を画像として保存することができます。 保存形式として JPEG(.jpg)、BMP(.bmp)、PNG(.png) を選択することが可能です。
	クリップボードにコピー	キャプチャした画面をコピーすることができます。 画像を保存することなく、キャプチャした画面をペイントソフトや Excel などに貼り付けることが可能です。


ご注意

- 「名前を付けて保存」や「クリップボードにコピー」は、「画面キャプチャ」を行うまではクリックすることはできません。

4-6 アップデート

アップデート画面では、以下の各項目のバージョン情報と弊社の Web サイト上のアップデート情報を比較し、お客様がご利用の各項目を最新のバージョンにアップデートすることができます。

- ※ C-800 F/W
- ※ C-800 使用説明書
- ※ C-800 ユーティリティ (本ソフトウェア)

ご注意

- アップデート情報を取得するには、本ソフトウェアをお使いのパソコンがインターネットに接続されており、弊社の Web サイト www.sekonic.co.jp を見ることが出来る環境が必要です。
Web ブラウザをご利用の際に HTTP プロキシサーバの設定が必要な場合は、「プロキシ設定」ボタンを押して「4-6-1 プロキシ設定」(➡ P48)を開き、同様の設定を行ってください。

① アップデート -1

インストールされている項目のバージョンを表示します。

「アップデート -1」画面の「次へ>」ボタンをクリックすると、アップデート情報を取得します。

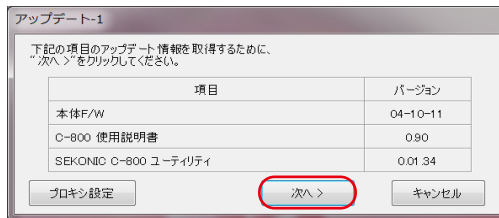


図 53 アップデート -1

インストールされていない項目は図 54 の赤枠のように薄い文字で表示します。

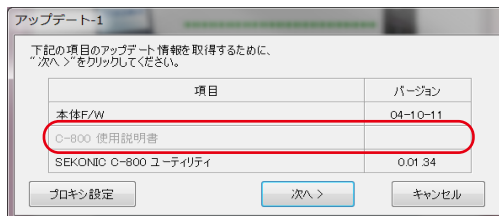


図 54 アップデート -1

- ② アップデート -2
アップデート情報の取得し終わりましたら、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

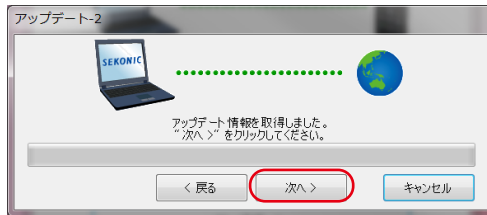


図 55 アップデート -2

- ③ アップデート -3
アップデート可能な項目を表示します。「アップデート>」ボタンをクリックすると、チェックのついた項目についてアップデートを行います。

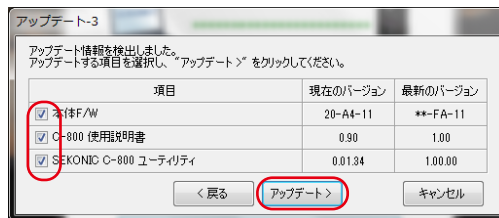


図 56 アップデート -3

アップデートの必要のない項目や、インストールされていない項目は、アップデートの対象外のため、図 57 の赤枠のように薄い文字で表示します。

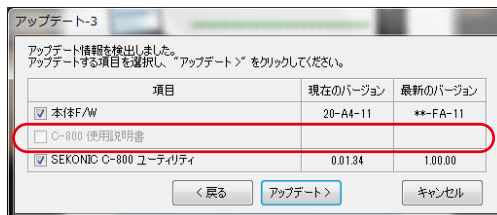


図 57 アップデート -3

- ④ アップデート -4
「アップデート -3」画面でチェックボックスにチェックを付けた項目について、順にアップデート情報の取得とアップデートを行います。
アップデート情報の取得中、「キャンセル」ボタンを押すとこの処理を中断することができます。

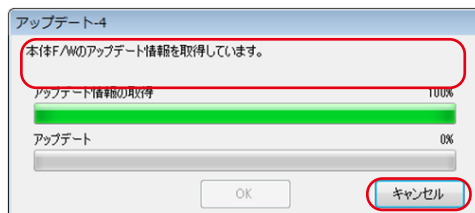


図 58 アップデート -4 (アップデートモジュールの取得)

アップデート中は「キャンセル」ボタンが押せません。

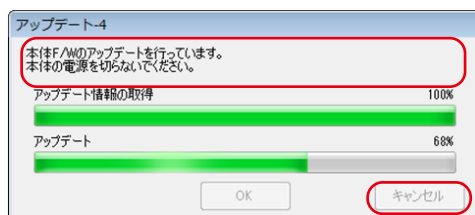


図 59 アップデート -4 (アップデート)

注意

本体 F/W のアップデート中は本体の電源を切ったり USB ケーブルをはずさないでください。
本体が正常に動作しなくなる場合があります。

本体 F/W のアップデートが終了すると、本体は自動的に電源が切れます。本体の起動確認を行うため、電源を入れてください。

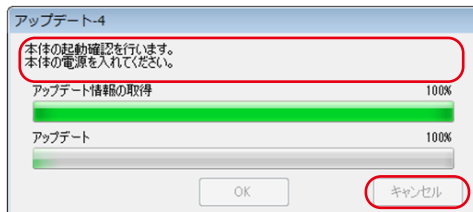


図 60 アップデート -4(アップデート)

全てのアップデートが終了しましたら、「OK」ボタンを押してください。

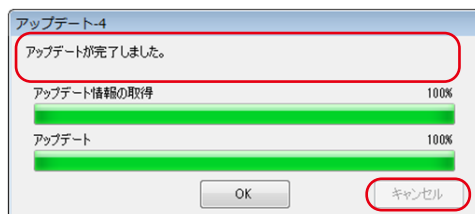
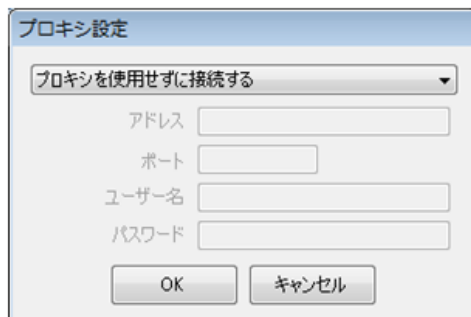


図 61 アップデート -4(アップデート完了)

4-6-1 プロキシ設定

アップデートを行うためにプロキシ設定が必要な場合、プロキシ設定を行ってください。

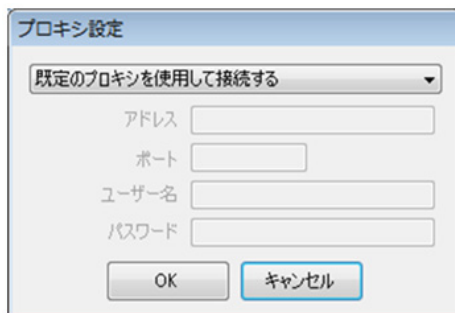
① プロキシを使用しない場合



The screenshot shows a dialog box titled 'プロキシ設定' (Proxy Settings). At the top, a dropdown menu is set to 'プロキシを使用せずに接続する' (Do not connect using proxy). Below this are four input fields: 'アドレス' (Address), 'ポート' (Port), 'ユーザー名' (Username), and 'パスワード' (Password). At the bottom, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

図 62 プロキシ設定 -1

② プロキシ設定に従ってプロキシに接続する場合 < OS(Windows、または macOS) で既に設定 >



The screenshot shows the same 'プロキシ設定' dialog box. The dropdown menu is now set to '既定のプロキシを使用して接続する' (Connect using the default proxy). The input fields for address, port, username, and password are present but empty. The 'OK' button is highlighted in blue, while the 'キャンセル' button is grey.

図 63 プロキシ設定 -2

③ 指定したプロキシ設定に従ってプロキシに接続する場合



プロキシ設定

設定したプロキシを使用して接続する

アドレス proxy.sample.com

ポート 80

ユーザー名 sekonic

パスワード ***

OK キャンセル

図 64 プロキシ設定 -3

! ご注意

- この画面で設定を変更した場合、下記の手順で本アプリケーションを立ち上げなおしてください。
手順①「OK」ボタンを押すことで「アップデート-1」画面に戻ります。
(⇒ P44)
手順②「アップデート-1」画面で「キャンセル」ボタンを押すと「メイン」画面に戻ります。(⇒ P8)
手順③本アプリケーションを立ち上げなおします。(⇒ P8)

5. 付録

5-1 メモリーデータ 保存形式

メモリーデータについては、「4-2 メモリー管理」(⇒P17)をご覧ください。

表 13 CSV 形式のフィールド

フィールド No	フィールド内容	備考
1	保存日時	
2	タイトル	メモリーデータ名称
3	-	空白
4	測定モード	
5	色空間 / 白色点	
6	色温度 [K]	
7	△ uv	
8	照度 (露光量)-1	表 7 (⇒ P25) を参照してください。
9	照度 (露光量)-2	表 7 (⇒ P25) を参照してください。
10	基準色温度 [K]	
11	LB 指数 [MK-1]	
12	LB カメラフィルター	
13	LB 照明フィルター	
14	CC 指数 [M]/[G]	
15	CC フィルター番号	
16	CC カメラフィルター	
17	CC 照明フィルター	

フィールド No	フィールド内容	備考
18	CRI Ra	
19	CRI R1	
~	~	
31	CRI R14	
32	CRI R15	
33	TM-30 Rf	
34	TM-30 Rg	
35	SSIt	
36	SSId	
37	SSI1	
38	SSI2	
39	TLCI	
40	TLMF	
41	CIE1931 x	
42	CIE1931 y	
43	Hue	
44	Saturation	

株式会社 セコニック

〒 178-8686 東京都練馬区大泉学園町 7-24-14
TEL 03-3978-2366 FAX 03-3922-2144
<https://www.sekonic.co.jp>

JT8097612
January 2023